

わが子の進路

～コロナウイルスによる就職活動の変化～

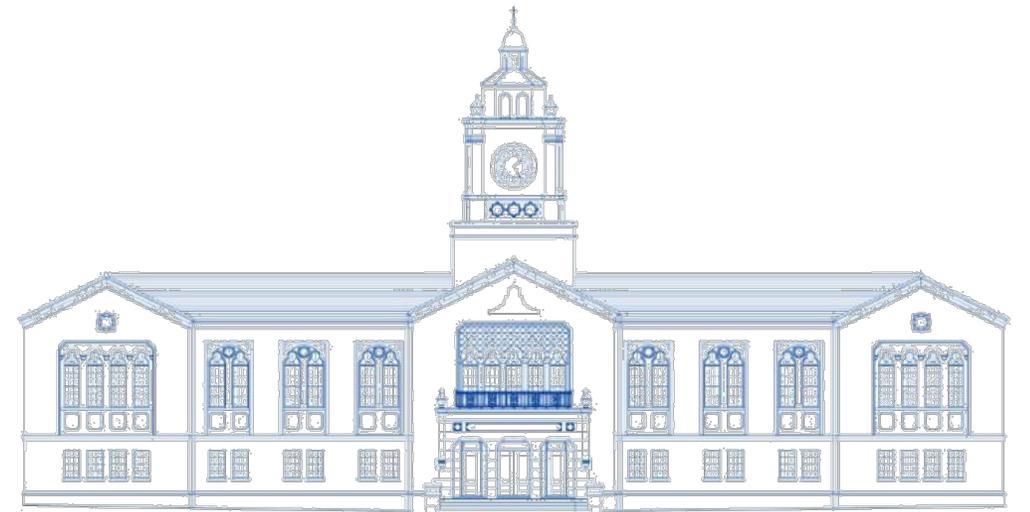
教育懇談会オンライン

2021年7月31日

関西学院大学キャリアセンター



就職活動の変化





リアルタイムアンケート (1)

子どもの生活 と 親子間のコミュニケーションは？

A

実家暮らし
よく話をする

B

実家暮らし
あまり話をしない

C

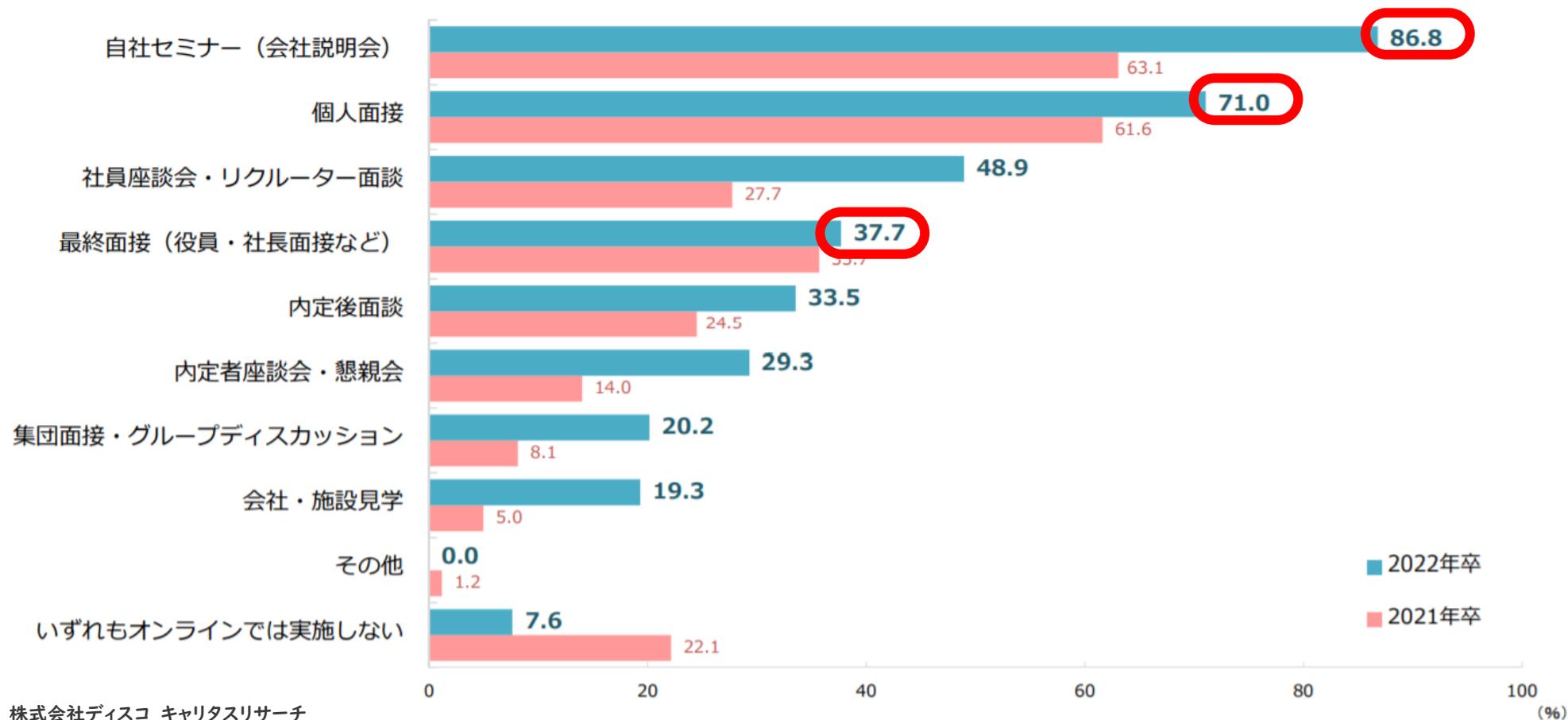
下宿生活
よく連絡を取り合う

D

下宿生活
ほぼ連絡を取らない



- 会社説明会は、ほぼオンライン（⇒大学主催の企業セミナーもすべてオンライン）
- 面接選考もオンラインで実施する企業が70%以上 **今年はオンラインと対面併用の企業が増加**
※特に「最終面接は対面を重視したい」という声の企業が多い



株式会社ディスコ キャリタスリサーチ
2022年卒 就職活動の感触等に関する緊急企業調査



LIVE型

リアルタイムのオンライン面接



事前に通知された日時に
画面越しの相手と面接を行う

コロナ禍で急速に広まった
最もスタンダードな面接方式

内定者へのフォロー面談や
リクルータの面談でも利用される

録画型

自己PR動画



企業が出したテーマに対し
動画をアップロード

書類では伝わらない個性や魅力を
動画で表現を求める企業が増加

着眼点は企業によってさまざま
入念に準備してのぞむことが可能

録画面接



用意された質問が流れ
その場で回答を撮影・送信

質問は撮影開始時に表示され
リアルタイムの面接に近い

撮り直し不可の場合もあり
臨機応変な対応が求められる



個人



企業



社会



プラス (+)

移動時間・費用が削減

授業の合間に活動できる

より多くの企業の選考を受けることが可能

採用コストが減った
(移動・会場費等)

説明会・面接選考日の
融通が利きやすい

地方学生との接点が増加

地方の学生にとっては
利便性が大幅に向上

就活イベントが
オンラインで多数開催

マイナス (-)

通信環境を自分で整備

トラブルが起こっても
自分で対処が必要

周りの様子が分からず
孤立感がある

会社のリアルを伝え難い

学生の特徴が掴み難い

面接の無断キャンセルや内
定辞退が増加

情報収集や業界研究が
表面的になりがち

入社後のミスマッチが
懸念される

就職活動全体にかかった平均金額

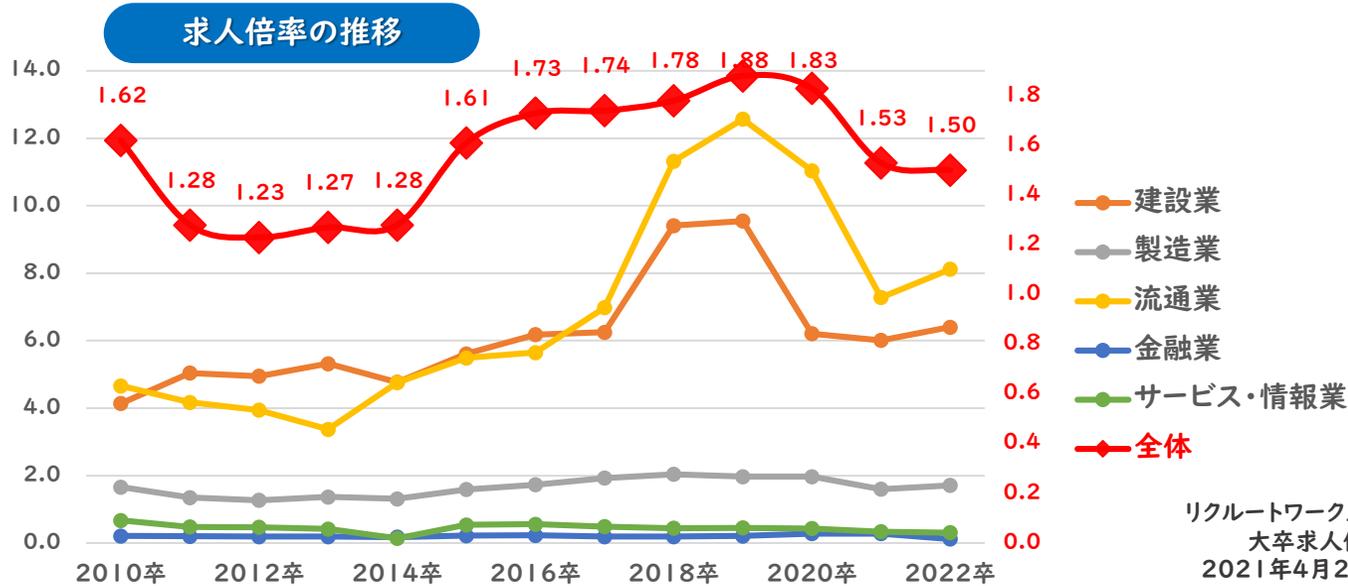
全体で平均して約4万円減少

	全体	(交通費)
2020年卒	128,890	(49,467)
2021年卒	88,923	(25,567)
差額	-39,967	(-23,900)

リクルート 就職みらい研究所 「就職プロセス調査」
2020年9月28日発表



- 求人倍率(全体)は、20卒(1.83倍)⇒21卒(1.53倍)⇒22卒(1.50倍)
- 建設業、製造業、流通業は求人倍率は上昇し、金融業、サービス・情報業は求人倍率がやや低下
- 採用数を減少・中止した企業もあるが、**約7割の企業は、コロナの影響を受けても新卒採用人数を変更せず**



採用数を減らしたり、採用を中止にしたりしたと答えた企業の割合

飲食・宿泊業	59.2%
運輸業	37.3%
サービス業	31.6%
製造業	29.2%
卸売業	26.2%

約7割の企業は、コロナの影響を受けても新卒採用人数を変更せず

リクルートワークス研究所
大卒求人倍率調査
2021年4月27日発表

コロナウイルスの影響で志望業界を変えた人 = **6人に1人 (14.9%)**

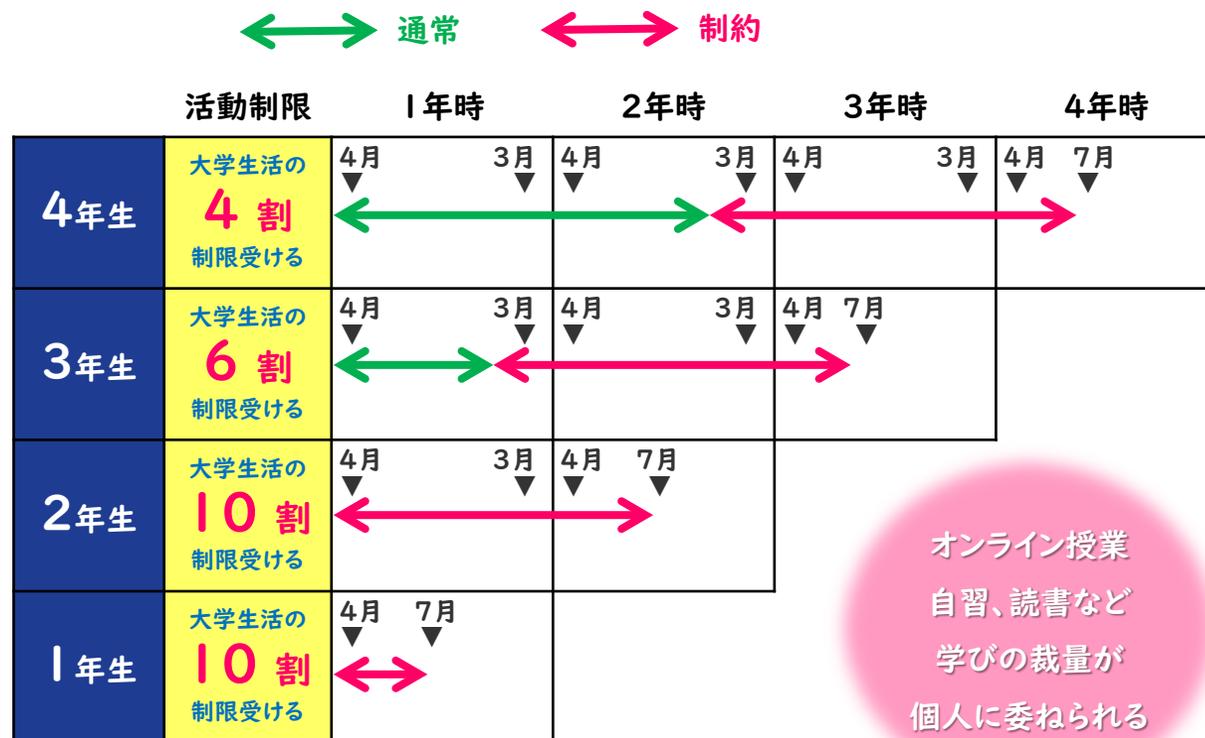
株式会社 プレシャスパートナーズ 就職活動に関する調査 2021年4月8日発表

- 旅行業界 → 金融・ホテル・IT・人材
- 航空業界 → 食品・金融・マスコミ・商社・IT
- 観光業界 → IT・コンサル・人材・不動産
- ○○業界 → 公務員(増加傾向)



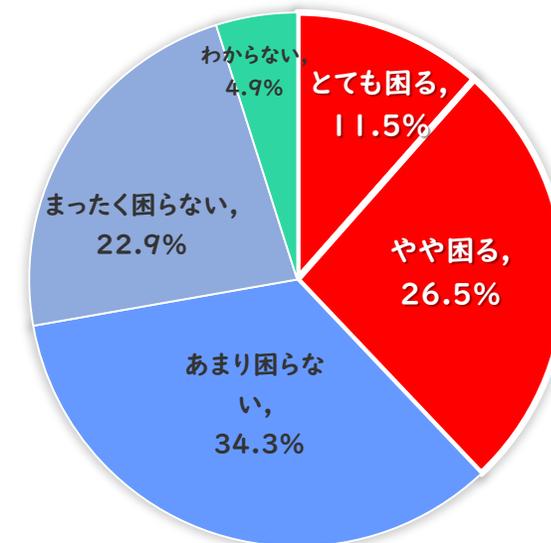
- 通常のキャンパス・ライフが送れず、日常生活での制約が長期化（授業、留学、課外活動、アルバイトなど）
- 学生時代に力を入れてきたこと（学チカ）、自己PRに困る学生が増えている
- 企業側も採用選考での質問や、企業の魅力を知ってもらう機会づくりを変化させていく流れに

大学生活でさまざまな制約を受けている期間



コロナの影響で自己PRに困りそうか

38%の学生が不安に…



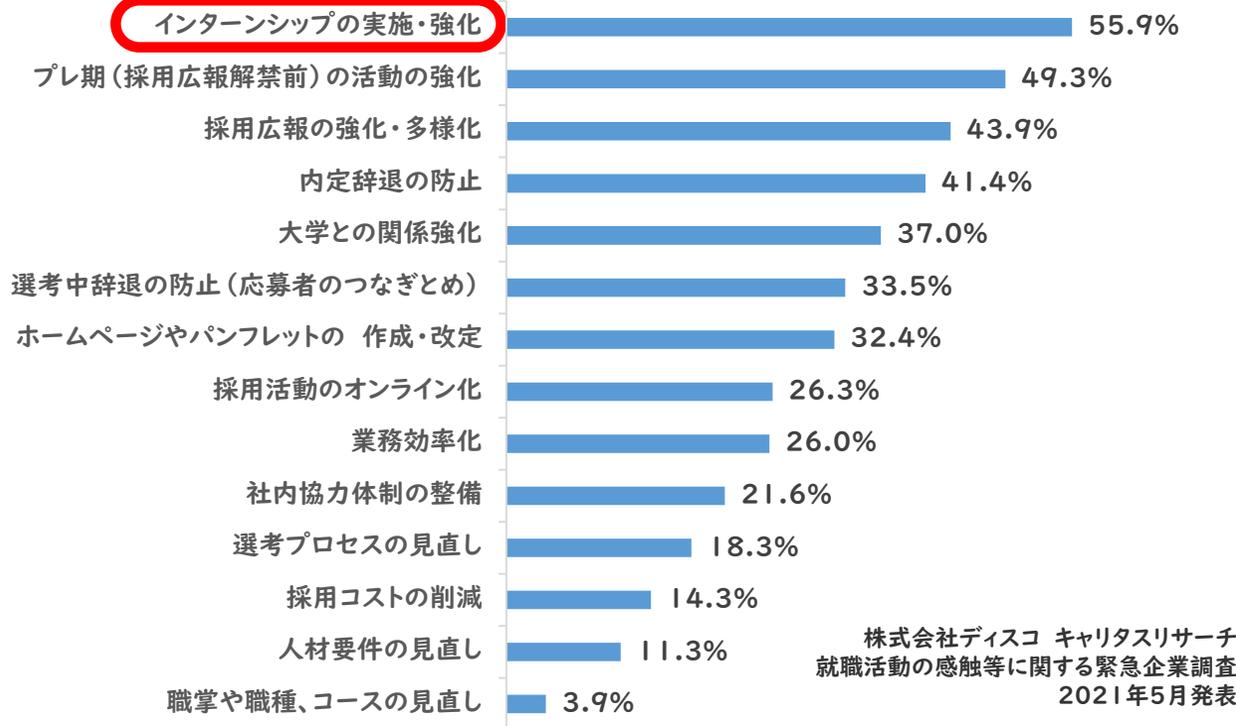
キャリアス就活 2022 学生モニター調査結果
(2021年1月発行)

インターンシップの重要度合い

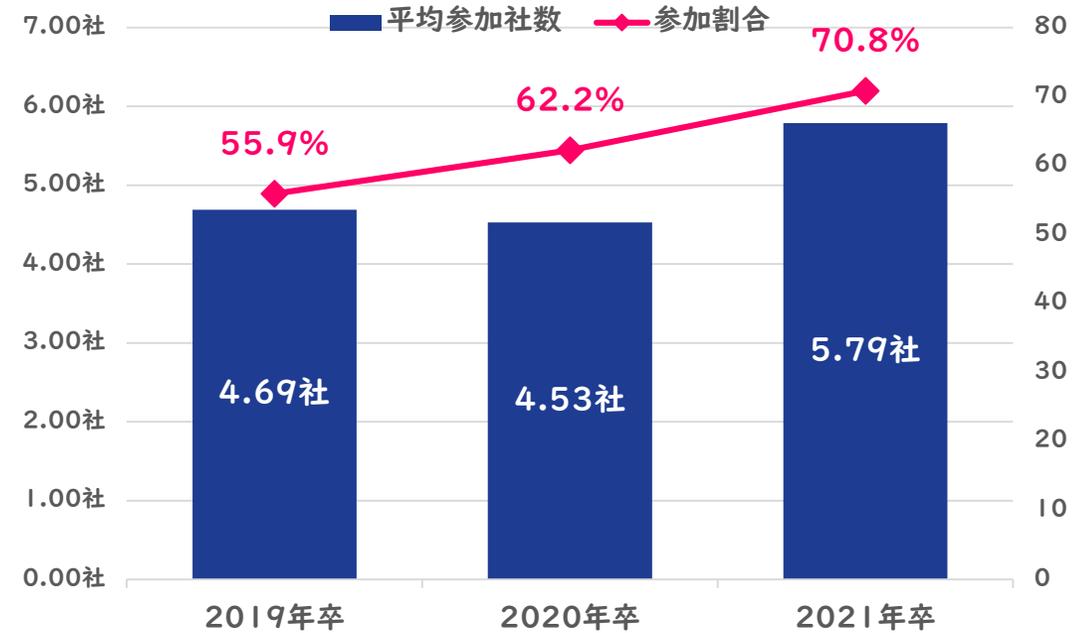


- 企業側が「採用で注力したいこと」と答えたなかで最も多いのが「**インターンシップの実施・強化**」(過半数の**55.9%**)
- 次いで「**プレ期の活動の強化**」が続き(49.3%)、早期の接点や対策に注力したい企業が多い
- **学生側も約7割がインターンシップに参加している**

企業調査：2023年卒採用で注力したいこと

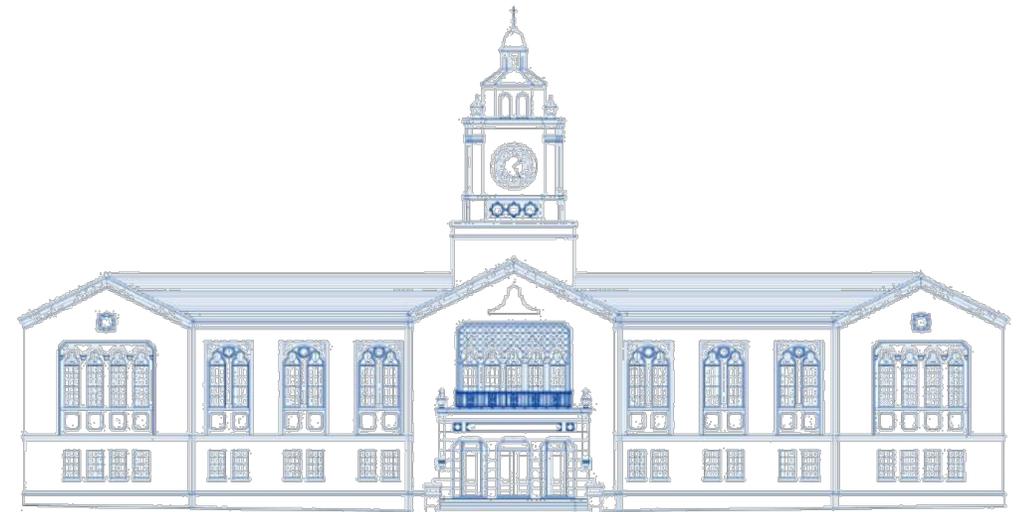


インターンシップ参加の割合と平均参加社数



リクルート 就職みらい研究所「就職白書2021」
2021年2月16日発表

関学生の就職状況





リアルタイムアンケート (2)

2020年度 (2021年3月卒) の就職状況は？

関学生 ●●%

(2019年度: 99.7%)

全国平均 ■■%

(2019年度: 98.0%)

A

関学: 99.3%
全国: 96.0%

B

関学: 93.9%
全国: 91.7%

C

関学: 99.6%
全国: 98.1%

D

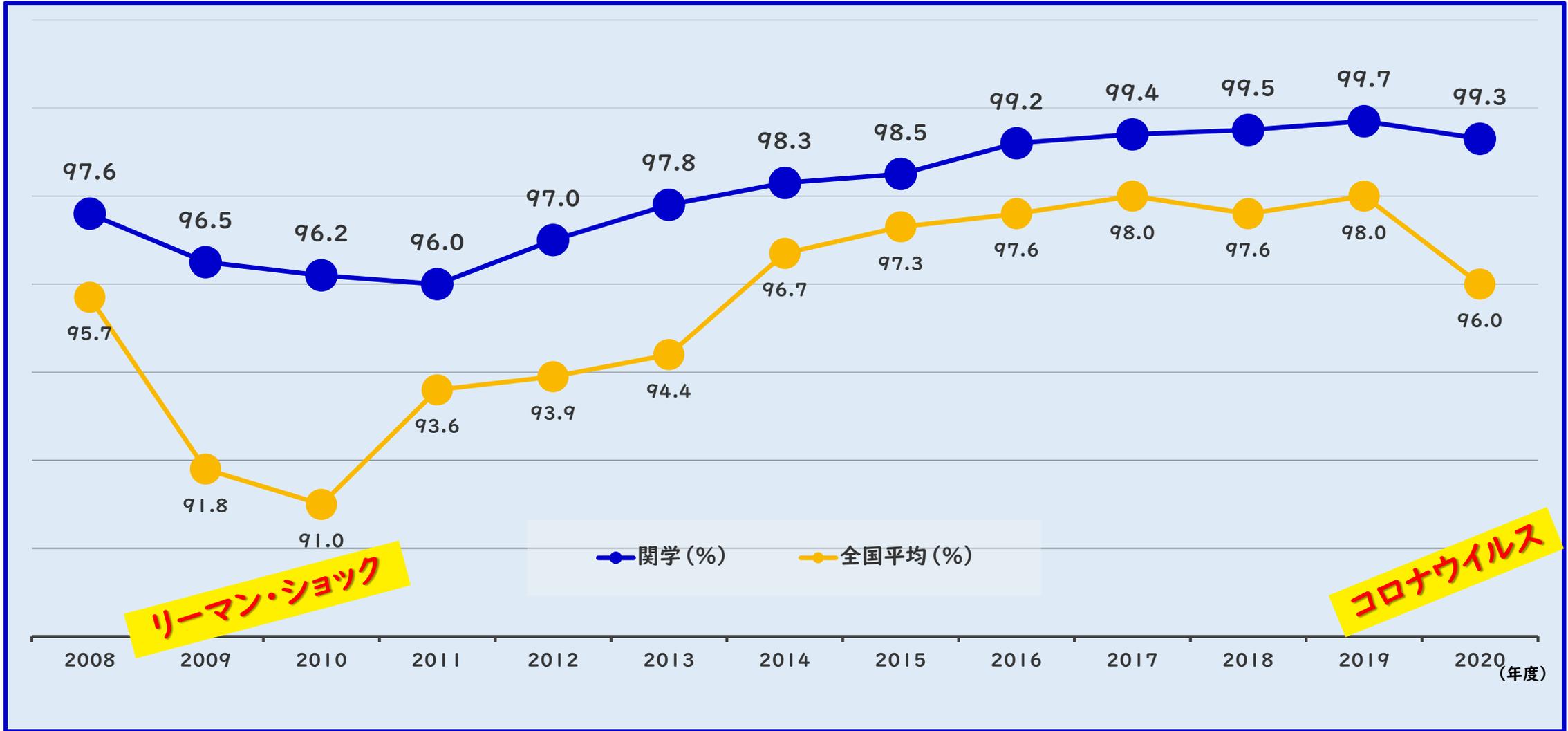
関学: 95.0%
全国: 98.1%

【参考】リーマンショック時 (2010年度) は・・・ 関学生 96.2% (前年 96.5%) 全国平均 91.0% (前年 91.8%)

就職率の推移 (2008年度以降)



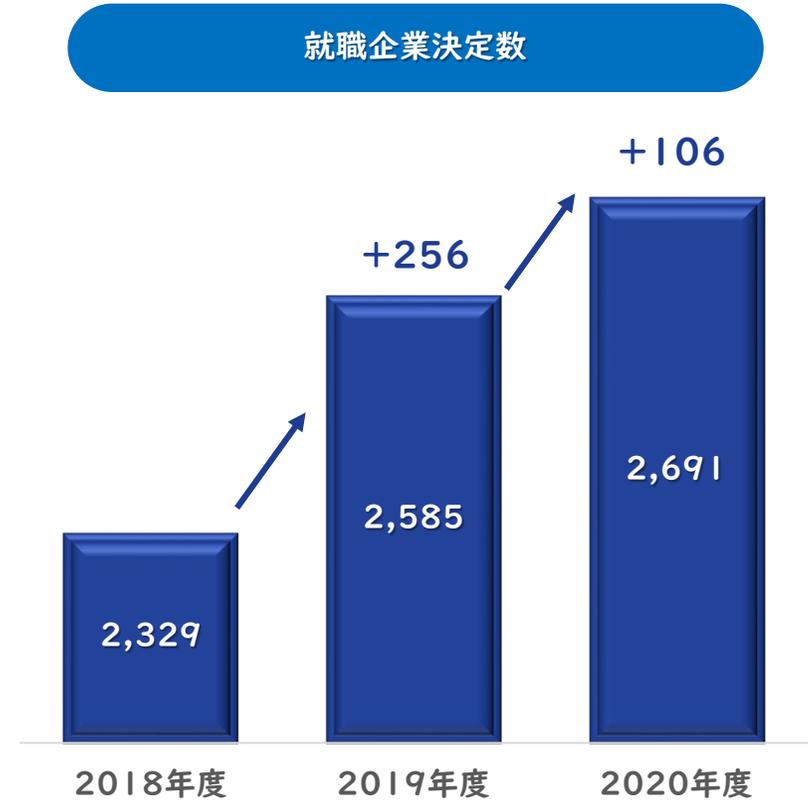
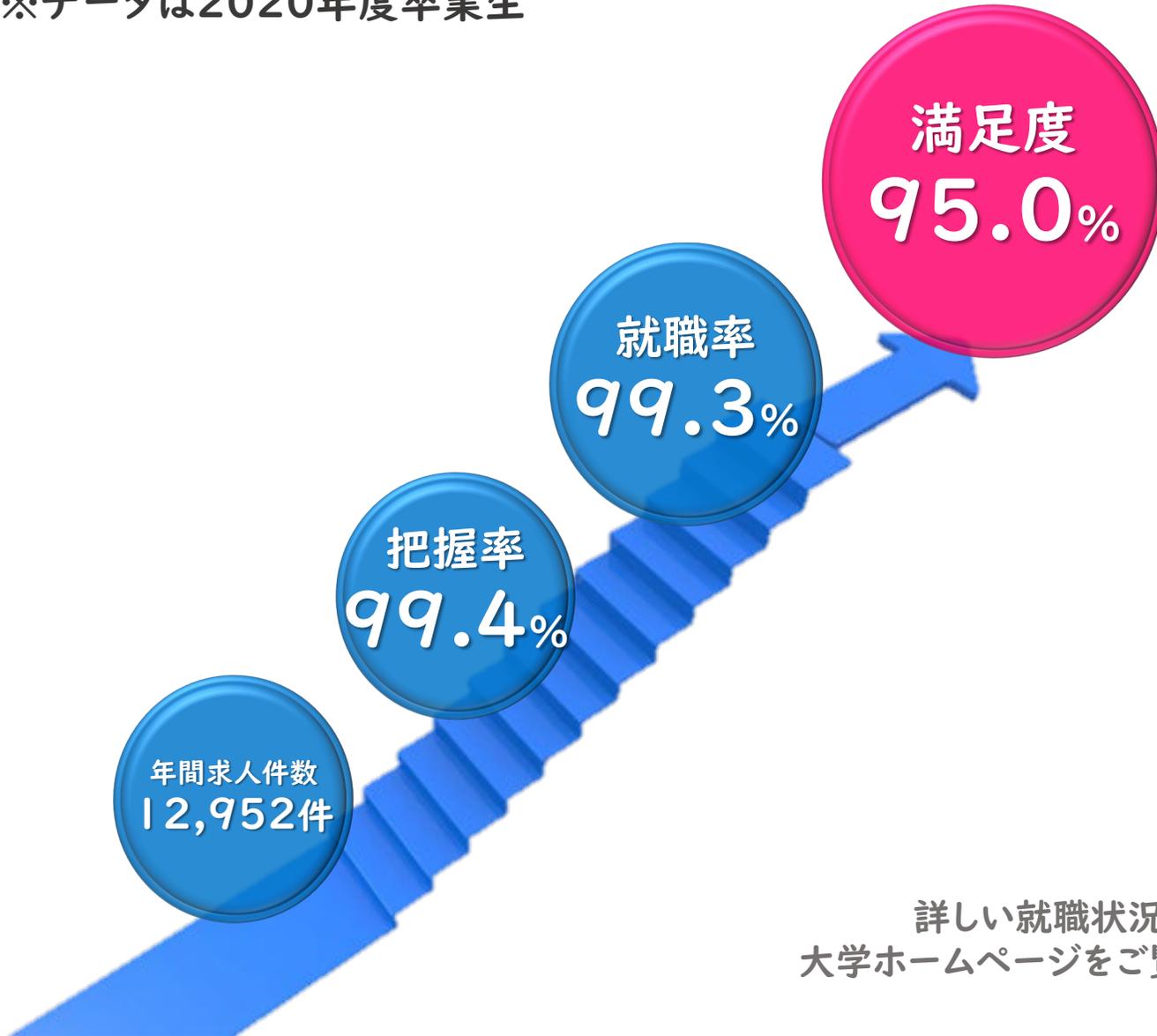
※就職率=就職者÷就職希望者



出典(全国数値):文部科学省・厚生労働省『大学等卒業者の就職状況調査』



※データは2020年度卒業生



詳しい就職状況は
大学ホームページをご覧ください

関学生はどの地域に就職している？



※データは2020年度卒業生

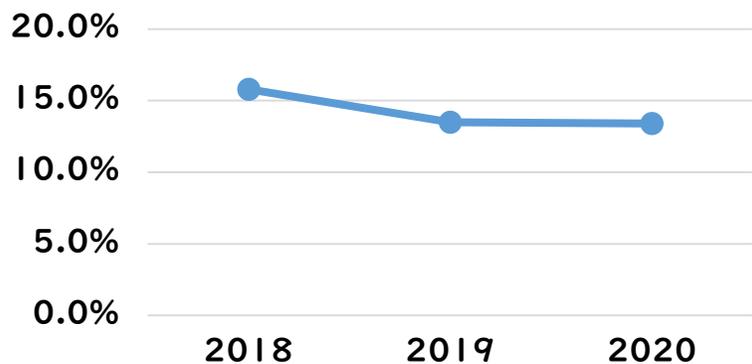


関学生はどの業界に就職している？

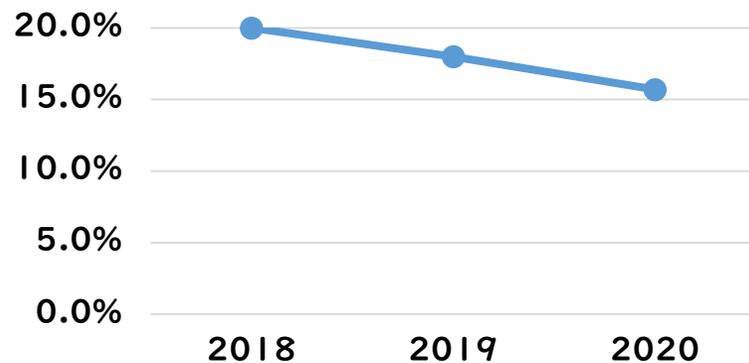


※データは2020年度卒業生

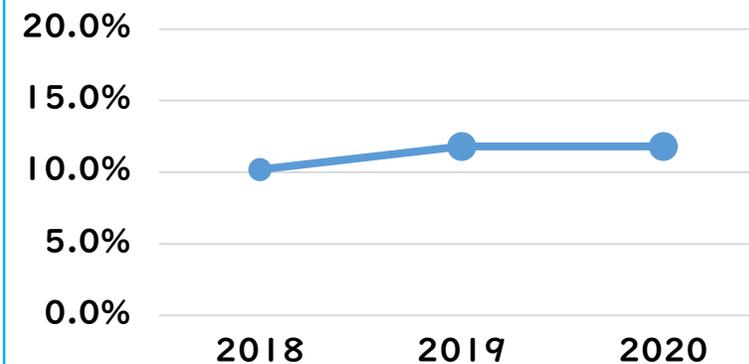
金融・保険業



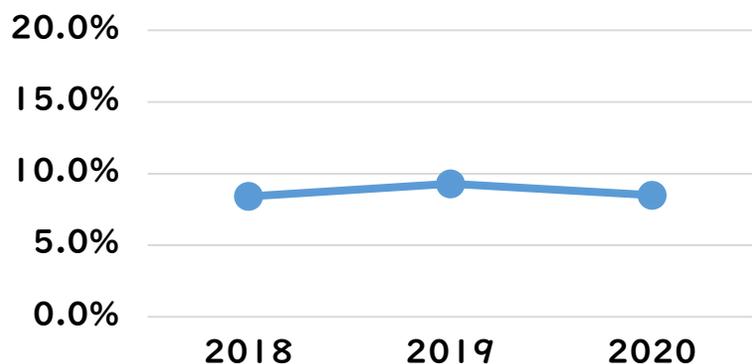
製造業



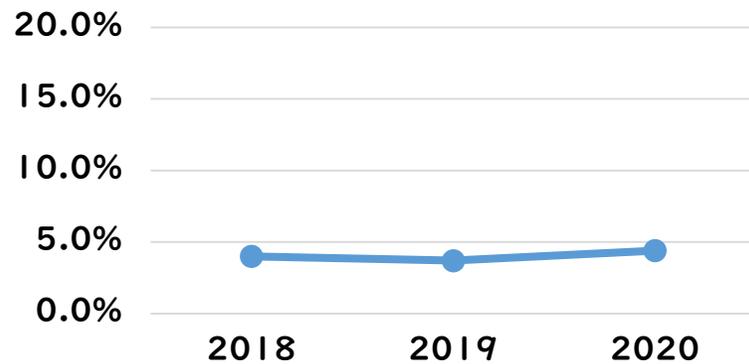
情報通信業



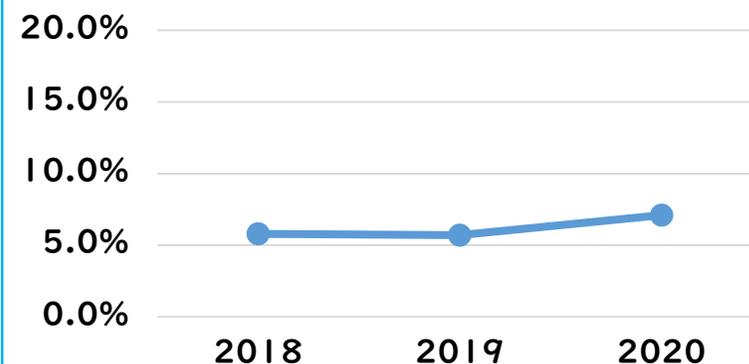
卸売業



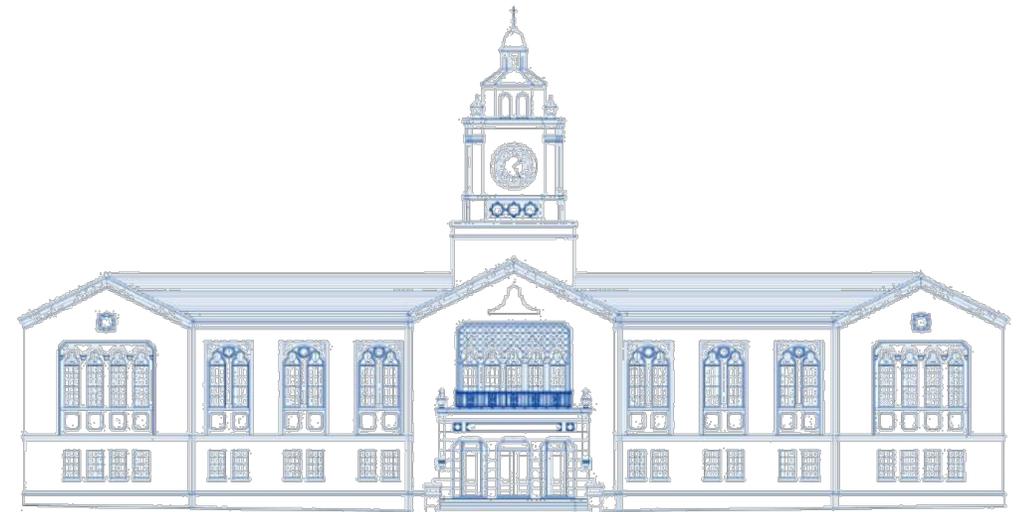
不動産業・リース業



公務



キャリアセンターのサポート





リアルタイムアンケート (3)

キャリアセンターが年間で学生相談に応じる件数は？

※学生相談＝「個人面談」「カウンター対応」「電話対応」を意味します

A

約1,000件

B

約5,000件

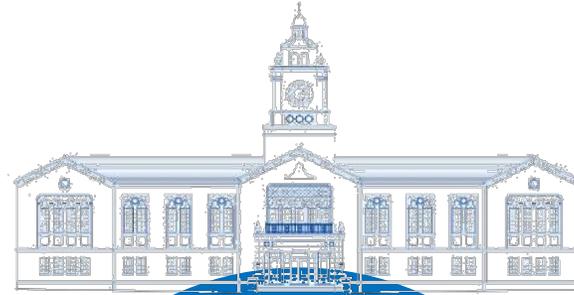
C

約10,000件

D

約25,000件

【参考】学部学生数は23,571人(1学年:約5,900人) 大学院学生数は1,303人 <2021年5月1日現在>



〈2020年度実績〉
学生対応件数

25,551件

電話対応
7,452件

個人面談
17,128件

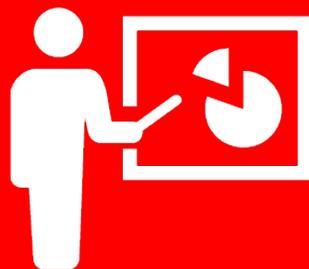
カウンター
971件

「マス」⇒「スモールマス」⇒「個」の支援

③ キャリアセンターのサポート



キャリアガイダンス
業界・研究セミナー



個人面談
就活なんでも相談



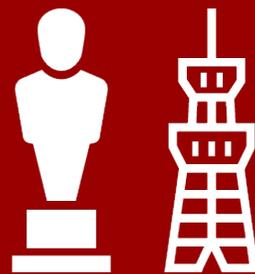
4年生内定者による
相談会・質問受付



低年次支援
KG枠インターンシップ



大阪梅田キャンパス
東京丸の内キャンパス

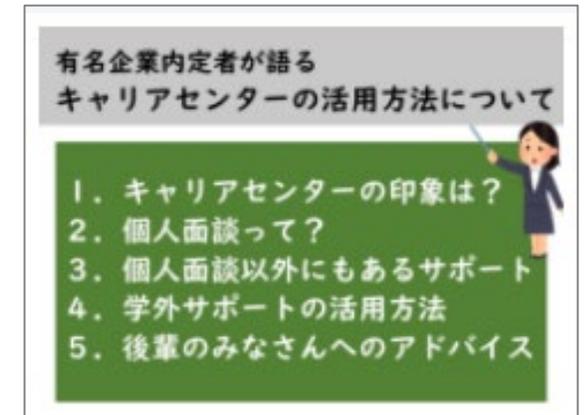
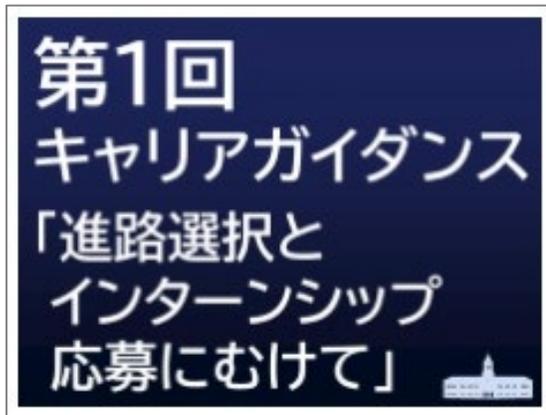


先輩名簿公開
先輩訪問会





PC・スマホがあればどこからでも視聴できる、関学生専用の動画視聴コンテンツ





 関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

 法学部01さん、ご訪問ありがとうございます！私はHunterと申します！就活のこと以外の雑談もできますので、何でも気軽に聞いてくださいね。最初に「何聞けばいい」と聞いてもらえると色んな質問パターンをお伝えします！

優良企業の探し方は

 優良企業の調査方法についてですね。何をもち「良い企業」「優良企業」とするか基準は人それぞれなので、まずは自分なりの基準を持って情報に接することが大切です！上場企業だけでも相当数の企業がありますので、四季報などを見ながら丹念に探してみてくださいね。

また教学Web内、下方コンシェルジュの「キャリア」タブ内、「企業を探す」で業界を指定して企業を検索し、検索結果を売上高や従業員人数順にソートする機能などもありますので活用してみてください。

一般的には利益を生み出している企業は、新規ビジネスに取り組んだり、給与や

入力して下さい 送信

例えば、こんな質問にも返答できます！

エントリーシート

- ・強み弱みの例
- ・志望動機の例
- ・自己PRの例
- ・自己PRがまとまらない
- ・研究課題の書き方
- ・自己PRと自己紹介の違い

業界・企業・仕事研究

- ・食品希望
- ・航空希望
- ・優良企業の探し方
- ・営業って何
- ・人事の仕事
- ・女性の活躍する会社
- ・一般事務職
- ・大手希望
- ・ワークライフバランス重視

面接

- ・面接で聞かれること
- ・面接での採用担当者の目線
- ・面接記録の探し方
- ・自己紹介の例

ビジネスマナー

- ・ビジネスマナー
- ・面接マナー
- ・髪の毛の色
- ・就活用写真
- ・御礼の手紙
- ・SNSが見られている

その他

- ・海外で働きたい
- ・外資系希望
- ・グローバル人材とは
- ・教員免許は有利
- ・体育会は有利
- ・他大学との違い
- ・他大学との違い
- ・NGワード
- ・Uターン就職希望

24時間365日、いつでもHunter君があなたからの質問を待っています！





準備が早い学生 vs のんびりした学生



二極化が進んでいる・・・



「自分の強み」を言語化することが苦手・・・
自己分析を通じて強み・適性を認識しよう
他者と議論し、自分の意見を持とう

「なんとかなる」では「なんともならない」・・・

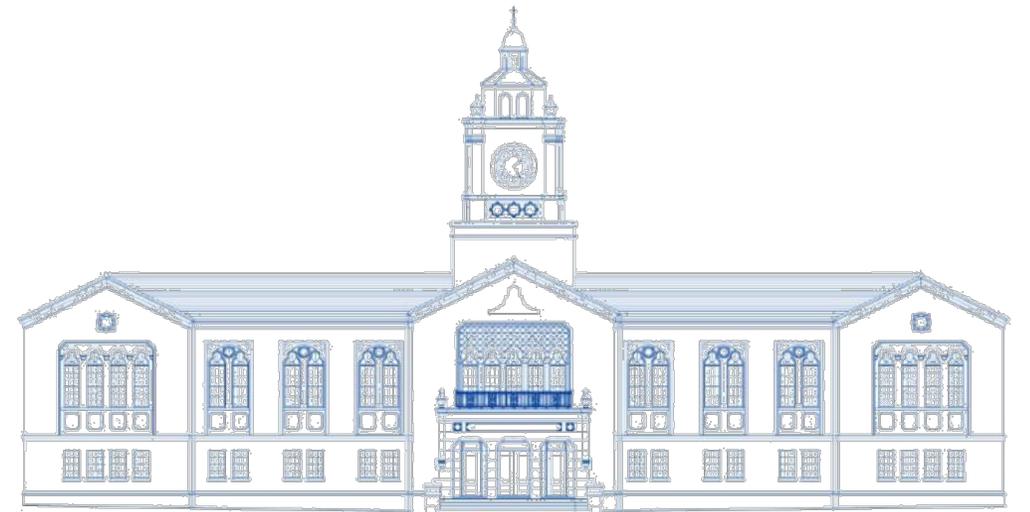
業界・企業研究が浅く、志望動機が曖昧・・・

大手、有名企業に偏り過ぎないで
BtoB企業にも目を向けて

SNSなどネットの断片的な情報収集に偏る・・・

自ら企業や先輩にアプローチをして
自分自身の判断力を磨こう

親から子へのサポート





リアルタイムアンケート (4)

親として、今、不安に思うことはありますか？

A

本人からは何も話してくれない・・・

B

将来を真剣に考えているのか・・・

C

無事に大学を卒業できるのか・・・

D

どんなサポートをしてあげるべきか・・・



本人からは何も
話してくれない・・・

将来を真剣に
考えているのか・・・

無事に大学を
卒業できるのか・・・

どんなサポートを
してあげるべきか・・・

これらはすべて、就職活動の時期になると、特によく聞かれる親の声です
こうなることを、ある程度覚悟してください

本日の教育懇談会を通じて、正確な情報を入手し、少しずつ理解していきましょう
情報は「適切、適度」に掴みましょう（ネット記事、SNSで情報が錯綜する今日です）
情報を得れば得るほど、不安や不満が増幅することもあります...



「就職活動中」の子どもに対し、親が使うセリフ 10選

①

無理なくていいよ
来年また頑張ろうよ

②

そんなに辛いなら
就職活動やめたらいいよ

③

大企業じゃないと
絶対にダメ

④

そんな会社
聞いたことない…

⑤

真面目にやってる？
スマホばかりイジッて…



会社説明会、
一緒に参加しようか？ ⑥

〇〇さん、決まったみたい ⑦

そんな会社やめて
こっちの会社にしたら？ ⑧

せっかく関学に入って
その会社でいいの？ ⑨

ああ、やっぱりダメかあ… ⑩



× してはいけないこと ×

- 妥協することを勧めない
- 親の価値観を押し付けない
- 口ばかり出さない



◎ してほしいこと ◎

- 子供の選択を見守る姿勢
- 企業や働き方など社会人の視点で伝える
- 金銭面のサポート

【まとめ】 キャリアセンターから皆様へのアドバイス（計8点）

※事情は家庭ごと異なるので正解はありませんが、ご認識ください

- ① (いろいろあっても) 最終的には子供を肯定し、信じること
- ② 子どもは親の思いどおりには育たない、子どもの人生は親の人生ではない
- ③ 親として言うべきことは言うが、言い方は考える! ⇒ 過度の干渉や無関心はダメ
- ④ 親自身がネットやSNSの情報ばかりに振り回されない ⇒ 気づけば子どもの不安を助長していることも
- ⑤ 就職活動は子ども(学生)が乗り越えるべきもの
- ⑥ 自分の時代とは就職事情や社会の環境が違っていることを受け入れる
- ⑦ 精神的なサポート(信頼して見守る、今の就職事情を正しく理解)をする
- ⑧ 物質的なサポート(金銭面の援助、おにぎり、新聞記事の切り抜きなど)をする